

まいどさん

足寄町商工会青年部

R2.1.1 No.186

経営研修委員会 庄司

☆青年部インタビューリレー☆

青年部員一人ひとりのことをより深く知ってもらうために
リレー形式で紹介をしていきます。

第13回は河向 一城部員です。



プロフィール

河向 一城 (かわむかい かずしろ)

1987年 足寄町出身

2006年 足寄高校卒業

2008年 日本工学院八王子専門学校卒業

2017年 (株)河向組 入社

ー 経歴について教えてください

私は昔から獣医になりたいと考えていましたが、自分に猫アレルギーがあることがわかり、それから特にやりたいことが見つからず家業については考えていませんでした。正直に言うと当時は家業を継ぐ気は全くありませんでした。足寄高校在学中に進路を決める時も、家業ではなくただやりたいことを考えていた時に、洋画やアニメを見ていてやってみたいと思ったのが声優という職業でした。

それから東京の専門学校に進学し勉強したのですが、専門学校卒業後やはりハードルが高く断念してしまい、おおよそ10年近く職を転々としていました。30歳をむかえ自分の人生や産まれた足寄町のこと・家業のことを真剣に考えるようになり、色々と悩んだ末に家業を継ぐことを決意しました。

ー 会社概要について教えてください

当社は道路や河川の改良、下水道管渠新設などのほか、創業時からの森林愛護の精神と豊富な経験により、山間部や人家裏など施工条件の厳しい林道・治山工事を担当することも多く、技術者が常に創意工夫をし、安全施工で良質な工事に努めています。また維持作業も行っており、道路施設の劣化による事故の防止、道路利用者の安全性と快適性及び利便性の確保、日常の道路パトロールや定期的な施設点検の実施、倒木の処理。また、地震、大雨、台風などの災害時のパトロールなど

にも努めています。冬は除雪などを主にやっており、機械力を主体として歩車道の積雪を排除したり、路面への砂の散布を行っています。

－ 業務内容について教えてください

去年は現場に出させてもらい色々勉強させてもらっていましたが、私が今行っている仕事は、色々な方々と顔を合わせ、会話をし、他社の人とコミュニケーションを取り自分の名前や顔を覚えてもらい、お互いの工事の状況や会社の状況などの情報を交換し自らの会社に取り入れたり、会社内の経理や入札、積算の練習、取引先への書類作成、そして非常時パトロールなどの仕事をしています。

非常時パトロールは倒木の処理や、台風、大雨、地震による災害などで、管轄の道、山、川などに被害がないか見回りをしています。これらの事は時間などに関わらず、早朝、深夜関係なく出動することになるので、毎日天気を確認しながら準備をすることを心がけています。

積算は会社が工事をするのに必要な金額（工事費）を算出することで、工事を施工するのに必要な材料費、労務費及び経費等を積み上げることで工事費を算出します。

この作業は会社を経営するうえで重要で、小さなミスが最終的に大きな金額のズレに発展し受注機会を失ったりするので、まだ練習中なのですが、いずれは私の本格的な仕事になるので、間を見てはやっています。私の場合は土木の学校を出ているわけでも詳しい知識があるわけではないので覚えることも多く、なかなか大変です。しかし私がやっている仕事で、町の人たちが安全に生活することが出来る一端を担っていると思うとやりがいがありますし楽しいですね。



－ 事業承継のタイミングについてはどう考えていますか

私は今まで全く家業についての勉強をしていなかったため、現場、会社の運営その他の事を一から勉強することになるので、正直いつになるかはまだわからないのが本音です。

やはり知識だけではなく経験も大切になってくる職業なのでまだまだ先は長そうな気がします。受けなければならない試験や講習がたくさんあるのですが、聞きなれない言葉や単位などの専門的なものが多いので大変ですし、現場の資格だけではなく経理事務などの資格も取っておかないといけないので勉強の日々です。

これから家業を継ぐことが早くなるか遅くなるかは自分の努力次第だと思っていますので、毎日無駄にしないようにやって行きたいと思います。

裏面に続きます

－今後の展望について

今現在作業の機械化が進んで来ていますので、それに対応していくのは自分たちの世代になっていきます。設備の導入や工事のやり方が変わっていく中で、それに臨機応変に対応していき、時代に合わせた会社の経営をしていきたいと思っています。

そして、今はどこの業界も人手不足の状況に置かれていると思いますが、特にこの土木業界は深刻な人手不足そして高齢化が激しいです。この業界はほとんどが外、特に山などでの肉体的な仕事为主なので今の若い人がなりたがらないのに加え、やはり「きつい・汚い・危険」のいわゆる 3K という昔のイメージが強いのかと思います。

高校生の保護者の方々との座談会の場に行くと、親が自分の子供にさせたくないという方もいる状況です。しかし、今は国が働き方改革や ICT 工事のような機械化を推し進めているので昔に比べると大分よくなってきている傾向にあります。ただその情報が周りに発信出来ていない部分が多々ある中で、もっとよく知ってもらうことが将来の人手不足解消の一役をかってくれるのではないかと思います。

－青年部に入ったきっかけを教えてください

青年部には誘っていただいて入ることになったのですが、町の人との関わりを持ちたかった私にとってはすごくタイミングが良かったです。同級生が元々入っていたこともあり、あまり不安はなかったのですが、ちょうど私と同じ時に入る人もいましたので私一人ではないのだと少し安心したのを覚えています。

正直どのような活動をしているのかは話でしか知らなかったのですが、いざ入ってみると町の催しなど様々なことに取り組んでいてこの町の事を大切に思って活動しているんだなと感じました。皆さんは優しく、面白い方々ばかりなので、楽しくやっているとしました。しかし、如何せん仕事の方が勉強中の身なのでかなり忙しく、どこまで出れるかはわからないのですが出られるものは積極的に出て、諸先輩方と共にこの町のために頑張っていきたいと思っています。

事業概要

名称 株式会社 河向組

代表 河向 由紀夫

住所 足寄郡足寄町北1条4丁目31番地

電話番号 0156-25-2669

事業内容 土木工事業

創業 1930.7

